

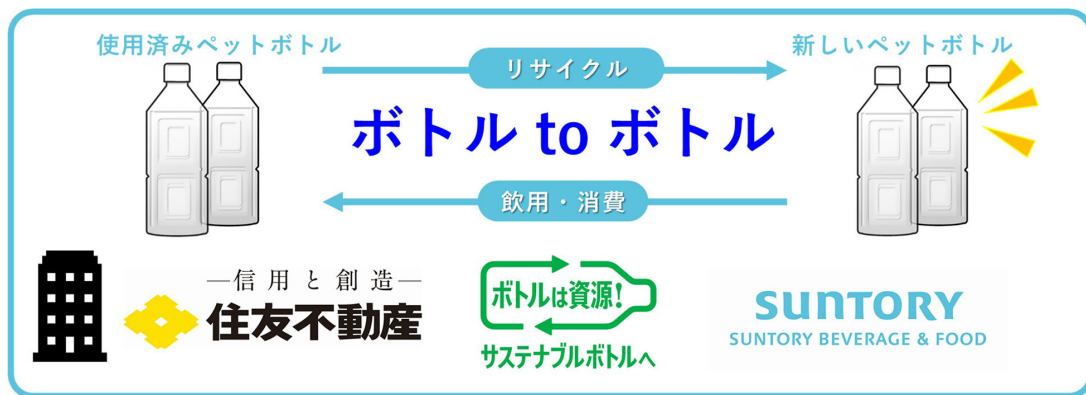
# SUNTORY

## SUNTORY BEVERAGE & FOOD

No.SBF1222 (2022.2.28)

### 住友不動産（株）と協働し賃貸オフィスビルでの 「ボトル to ボトル」 水平リサイクルを開始

— 分別啓発活動も実施し、ペットボトル「資源」の循環を促進 —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/softdrink/news/pr/>に掲載しています。

サントリー食品インターナショナル（株）は、住友不動産（株）と協働し、住友不動産（株）が保有・管理する新宿区内の大規模オフィスビル3棟から集められたペットボトルを回収・再生して新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトル to ボトル」水平リサイクル※<sup>1</sup>を3月1日（火）より開始します。

※1 使用済み製品を原料として用いて同一種類の製品につくりかえるリサイクルのこと

#### ●本取り組み実施の背景

サントリーグループは「人と自然と響きあう」という使命を掲げ、ペットボトルに関しても2030年までに「100%サステナブル化」することを目標にさまざまな取り組みを行っています。オフィスにおける環境取り組みをリードする立場である住友不動産グループと「リサイクル適性が高く、再資源化の仕組みが整っているペットボトルを資源として循環させていくことで持続可能な社会の実現に貢献する」という当社の想いが一致し、このたびの取り組みに至りました。

## ●本取り組みについて

住友不動産（株）が保有・管理する新宿区内の大規模オフィスビル3棟から集められたペットボトルを当社の飲料用ペットボトル容器として再生・使用することで「ボトル to ボトル」水平リサイクルを実現します。回収にあたって、オフィスビル利用者の方々への分別啓発も当社と住友不動産（株）が協働して実施します。また、リサイクル素材100%でできた「100%サステナブルボトル」の飲料容器を含む当社商品を、住友不動産グループが運営するオフィスビル併設型コンビニエンスストア「リーベンハウス」において販売することで、オフィスビルにおけるペットボトルという「資源」の循環を推進していきます。さらに、今後両社で規模拡大を検討していきます。

### 〈今回対象となるオフィスビル〉

- ・新宿住友ビル
- ・住友不動産新宿グランドタワー
- ・住友不動産新宿ガーデンタワー

サントリーグループは、2012年に国内清涼飲料業界で初めてリサイクル素材100%のペットボトルを導入<sup>※2</sup>したことを皮切りに、従来よりもCO<sub>2</sub>排出量を低減する世界初の「FtoPダイレクトリサイクル技術」を開発<sup>※3</sup>するなど、長年にわたって技術革新を進め、積極的に「ボトル to ボトル」水平リサイクルを実用化・推進してきました。

2019年に策定した「プラスチック基本方針」で掲げた、“2030年までにグローバルで使用するすべてのペットボトルに、リサイクル素材あるいは植物由来素材のみを使用することで、化石由来原料の新規使用をゼロにする”という「ペットボトルの100%サステナブル化」の目標達成と持続可能な社会の実現に向け、引き続き活動を実施していきます。

※2 メカニカルリサイクルとして

※3 協栄産業（株）など4社で共同開発

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリー食品インターナショナルホームページ <http://suntory.jp/sbf/>

以 上

## 水と生きる SUNTORY

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。  
貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。  
水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。  
これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。